

甲斐市議会決算審査特別委員会会議録

1. 開催日時 平成29年9月21日

2. 招集場所 甲斐市役所委員会室A

出席委員（20名）

委員長	三浦進吾君	副委員長	滝川美幸君
	横山洋介君		金丸幸司君
	五味武彦君		金丸寛君
	赤澤厚君		小澤重則君
	松井豊君		清水正二君
	斉藤芳夫君		米山昇君
	山本今朝雄君		長谷部集君
	山本英俊君		内藤久歳君
	藤原正夫君		池神哲子君
	保坂芳子君		樋泉明広君

欠席委員（なし）

傍聴議員（2名）

議長	小浦宗光君	監査	有泉庸一郎君
----	-------	----	--------

職務のために出席した者の職氏名

議会事務局長	岩下和也	書記	輿石文明
書記	小澤裕一	書記	有野恵里

審査内容

- 1 委員長の互選
- 2 副委員長の互選

開会 午前11時09分

○書記（輿石文明君） それでは、ただいまから決算審査特別委員会を始めさせていただきます。

本日の委員会は、先ほど議長より招集がありました。案件は正副委員長の互選となりますので、よろしくお願いいたします。

臨時の委員長は、委員会条例により、年長の池神委員にお願いをしてあります。

それでは、池神委員、よろしくお願いいたします。

○仮委員長（池神哲子君） 本日の委員会は決算審査特別委員会設置後の初めての委員会です。委員会の規定によりまして、委員長が決まるまでの間、年長の私が委員長の職を行わせていただきます。どうぞよろしくご協力のほどお願いいたします。

それでは、ただいまから決算審査特別委員会を開会いたします。

○仮委員長（池神哲子君） これより委員長の互選を行います。

お諮りいたします。

委員長の互選については、会議規則第126条第5項の規定により指名推選によりたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○仮委員長（池神哲子君） では、ご異議なしと認めます。

したがって、委員長の互選は指名推選によることに決定いたしました。

それでは、いかがいたしましょうか。どなたか発言がございますか。

斉藤委員、お願いします。

○委員（斉藤芳夫君） 決算審査特別委員会の委員長を、三浦進吾委員に推薦させていただきます。

以上です。

○仮委員長（池神哲子君） お諮りいたします。

ただいま斉藤委員から三浦委員の推薦がありました。これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○仮委員長（池神哲子君） 異議なしの声がありますので、認めます。

それでは、委員長を指名いたします。

決算審査特別委員会委員長には、三浦進吾委員を指名いたします。これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○仮委員長（池神哲子君） ご異議なしと認めます。

よって、決算審査特別委員会委員長には三浦進吾委員が当選されました。

ただいま当選されました三浦進吾委員長より、就任の挨拶がございます。

ここで委員長と交代をいたします。よろしくお願いいたします。

○委員長（三浦進吾君） ただいま、委員の皆さんより委員長の指名推選をいただきました三浦進吾でございます。よろしくお願いいたします。（拍手）

微力ではございますが、円滑な委員会運営に努めてまいり所存でございます。委員各位のご協力をよろしくお願いいたします。ご挨拶とさせていただきます。

着座させていただきます。

引き続き、副委員長の互選を行います。

副委員長の互選も委員長と同様、会議規則第126条第5項の規定により指名推選によりたいと思います。これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（三浦進吾君） ご異議なしと認めます。

したがって、副委員長の互選は、指名推選によることに決定いたしました。

ここでお諮りいたします。

副委員長の指名方法は委員長において指名することにしたいと思います。これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（三浦進吾君） ご異議なしと認めます。

よって、副委員長の指名方法は、委員長において指名することに決定いたしました。

それでは、副委員長を指名いたします。

副委員長には滝川美幸委員を指名いたします。これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（三浦進吾君） ご異議なしと認め、副委員長には滝川美幸委員が当選されました。

ただいま当選なされました滝川美幸副委員長よりご就任のご挨拶がございます。自席でお願いしたいと思います。

○副委員長（滝川美幸君） ただいま副委員長に推薦いただきました滝川美幸でございます。

大変重責ではございますが、皆様の温かいご指導のもと、三浦委員長の足を引っ張らないように、しっかりと重責を果たしてまいりたいと思っております。どうかよろしく願いいたします。（拍手）

○委員長（三浦進吾君） 副委員長のご活躍をご期待申し上げます。

次に、審査日程について事務局の説明を求めます。

興石係長。

○書記（興石文明君） それでは、お手元の審査日程案、横判の1枚物ですけれども、こちらでご説明させていただきます。

決算審査は、あす22日から28日までの5日間で行います。いずれも午前9時30分開会でございます。あす22日は一般会計の歳出で、企画政策部長の概要説明から敷島双葉支所までとなります。週が明けまして来週ですけれども、25日月曜日が秘書政策課から健康増進課まで、26日火曜日が環境課から教育総務課まで、27日水曜日が学校教育課から歳入となります。28日木曜日が特別会計等の審査となります。29日金曜日につきましては、委員会の予備日となります。

お配りしてあります審査日程（予定）ですけれども、冊子になっているものでございますけれども、あすからこれによりまして審査のほうを行いますので、よろしく願いいたします。

また、22日から26日までの間は、南アルプス市議会で決算審査を傍聴に来ます。午前、午後それぞれ6名ずつで来ますので、ご承知おきをお願いいたします。

なお、視察の受け入れのために、今回、委員会室、こちらの座席の配置ですけれども、変更を若干いたしますので、あわせてご承知おきをお願いいたします。

説明は以上であります。よろしく願いいたします。

○委員長（三浦進吾君） ただいま係長からご説明がございました。

以上で何か質疑がございましたら、お願いします。

五味委員。

○委員（五味武彦君） 毎日6名が1日中いるんですか。ちょっと教えてください。

○委員長（三浦進吾君） 当局の答弁を求めます。

輿石係長。

○書記（輿石文明君） 午前6人、午後6人ということなんですけれども、1時間程度傍聴をということで話を伺っております。

〔「それが毎日」と呼ぶ者あり〕

○書記（輿石文明君） 3日間。

〔「わかりました」と呼ぶ者あり〕

○委員長（三浦進吾君） ほかにございますか。

内藤委員。

○委員（内藤久歳君） 今、配置がえと言ったけれども、これ以上配置を変えるということは、どういうふうな。

○委員長（三浦進吾君） 当局の答弁を求めます。

輿石係長。

○書記（輿石文明君） 座席のほうは今こういう形になっていますけれども、両側に少し寄せまして、真ん中に1台机を置きます。

○委員長（三浦進吾君） ただいまのご説明でよろしゅうございますか。

ほかにございませんか。

〔発言する者なし〕

○委員長（三浦進吾君） なければ、質疑を終了いたします。

この日程で行うことに決定してよろしゅうございますか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（三浦進吾君） それでは、そのように決定いたします。

以上で審査日程についてを終わります。

次に、本委員会への付託事項の平成30年度予算への要望に関することについては、昨年度に引き続き4回目となりますが、昨年度と同様に、各常任委員会において所管する担当課の事業に対する要望を取りまとめていただき、本委員長名で市当局に提出したいと思っておりますが、いかがでございますか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（三浦進吾君） 異議なしと認めます。

それでは、そのように進めます。

それでは、お手元にお配りしました別紙の要望書により、所管する担当課の事業で、最重要の事業を1人1事業を提案することとしたいと思いますが、いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（三浦進吾君） それでは、そのようにいたします。

要望書の提出期限については、10月6日金曜日、午前中まで事務局に提出をお願いしたいと思います。

また、提出後、各常任委員会を開催し、内容を精査していただき、最終的に決算審査特別委員会で取りまとめ、市長へ提出していきたいと思います。

以上で、平成30年度予算への要望に関することについてを終わります。

以上をもちまして、決算審査特別委員会を閉会させていただきます。

ご苦労さまでした。

閉会 午前11時21分